

志學部民主化要求決定、學生臨時代表選出、學部委員會由書  
全學學生大會實現めやし。

# 二、丁学生総会を成功ナセマハ

學生文藝實現法學部裏行委員會

授業が困難され、乞食窟がすぐさまとじてゐる。しか  
し、金沢市の八カ町の封鎖、大学破壊と市当局の復旧  
予算を出すまいといつ新たに内閣の下さ、教室が少なくて  
マヌ石口、詰め込み授業が行ひ、カリキュラム、授業内  
容に対して不満があらわれてゐる。

かって先頭にたつてヨツ正式代表を派出することが法政部民主化を行なうすべての法政部学生中の急務となつてゐる。一二の様に、法政部学生が、再建された自由組織に団結する二二二そく民主化斗争をめぐらすめ、立法の実質化を阻止する獨創的々力となつていくのである。

二の種々状況の中で、私達はクラス、セニシから一つ一つの斗争をつみあげていい。教育ではかイダノスを用ひせたり、授業の中でも、その授業と民主化をどう関係させのか、どの様に授業をすすめていくのか、テキストを

再封鎖、暴力を漸じて許すむ

「鏡はしないぞ」 という幻想を引ひきていいる。

これがいつの危険はすぎ去つたのか。兵團隊常駐化に  
よりてさえ、彼らの暴力は自昏星々と横行してゐる。十月  
9日、す十手の学生にて、二教官の出立に暴行が加えら

此、止めに入つて教官一人が死を負つてゐる。更に30日には、教養軍管委員二名が文券の裏刀により傷を負つた。

彼らの暴力的性質は今なお消えていないし、これからも文斗  
委は、教養ペリストレを叫んでいろ。彼らのこの称号、畢竟

力、破壊を許してゐくことは断じてできない。彼らのを許しておいて、其の裏へ砲撃をいふことは、彼らが再封

鎌をしやすく条件をひとつえることに他ならないのではな  
いか。

全法學部の専攻諸君へ

全兵斗の再封鎖、暴力と、立憲をテコにした文部省、中  
当局の介入、干渉を断じて許さず、国権を固めて民主化を  
進むべし。

11.5 法學部學生總會に在勤的多數の法學部學生が參加

心、成功で止、臨時代表を並び、具体的新要和をかむ  
とつていう。

全教育部の厚友がい・五法部等に参加される  
とを心から訴える。